

漁海況情報

(漁況)

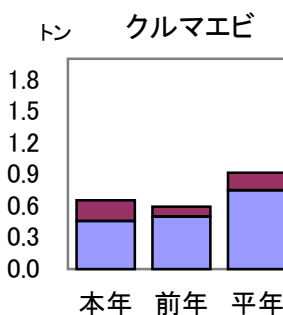
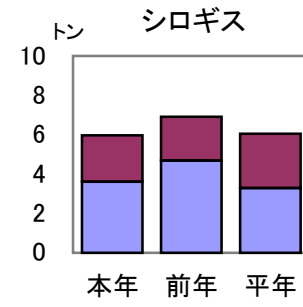
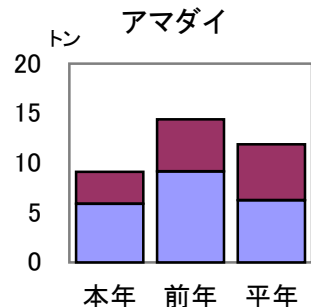
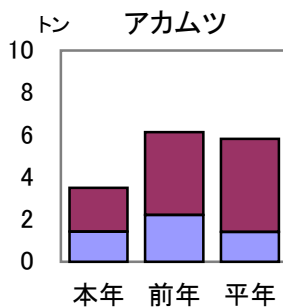
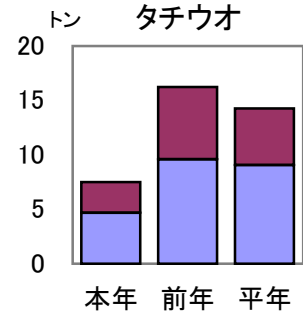
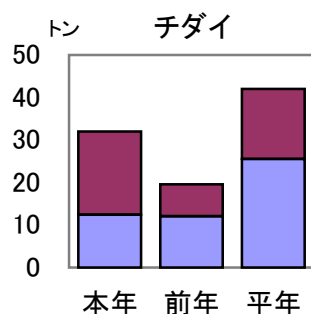
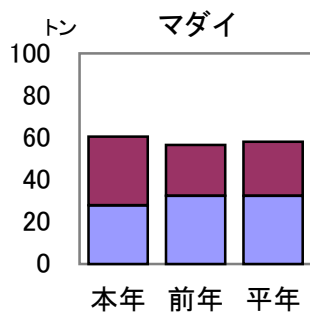
発行 新潟県水産海洋研究所 TEL 025-261-2043
 新潟市五十嵐3の町13098-8 025-261-2044
 FAX 025-261-0335

第437号 平成20年9月発行

平成20年7～8月の県内主要地区水揚量(全漁業種類の合計)

単位:トン

魚種 地区	マダイ	チダイ	タチウオ	アカムツ	アマダイ	シロギス	クルマエビ
山北町	15.54	9.68	0.05	0.53	3.20	4.33	0.20
岩船	8.85	4.53	0.03	1.09	3.74	1.40	0.03
新潟	4.28	0.10	0.12	0.05	1.20	0.23	0.01
出雲崎	5.72	2.76	0.27	0.36	0.08	0.01	0.00
名立	4.82	5.52	0.17	0.37	0.01	-	-
上越(筒石)	10.82	7.15	0.77	0.83	0.58	0.00	0.00
上越(能生町)	7.45	2.29	0.84	0.02	0.25	0.00	0.08
上越(糸魚川)	3.03	0.00	5.25	0.25	0.04	0.00	0.34
計	60.50	32.04	7.50	3.49	9.11	5.97	0.65
前年	56.46	19.60	16.23	6.14	14.39	6.92	0.60
5年平均	57.98	42.05	14.26	10.24	11.88	6.05	0.92



■ 7月 ■ 8月

○7～8月の底魚類について、マダイは前年及び平均並みでした。
 ○シロギスは、前年をやや下回りましたが平均並みを維持しました。
 ○タチウオ、アカムツ、アマダイは前年及び平均を下回り低調で推移しました。
 ○9月から底曳網が解禁しましたが、全体的に低調です。県北部海域ではハタハタ(平成18年生まれが高水準)が期待されますが、やや低調な出足となっています。
 ○16日解禁の板曳網は、ヒラメが出足好調ですが、価格が低迷しています。